

第7回 マネジメントシステム研究会

オープン講座 一般参加者 募集！

化学物質規制の動向

～規制強化が進むPFASの
最新動向～

令和6年1月19日(金)13:30～16:30

オンライン開催 (Zoom)

ゲスト講師

一般社団法人東京環境経営研究所 理事長

松浦 徹也 氏

EUをはじめとする各国地域では、上市される製品に含有する化学物質を規制しています。製造・加工業において、海外事業を行う場合にはRoHS、REACH等への対応、国内事業においても、使用している化学物質の情報開示がサプライチェーン全体に求められています。

本講座は、化学物質管理の第一人者である松浦氏からの易しい解説と、質疑応答・ディスカッションにより、参加者の疑問にお応えする講座としています。

特に、近年急速に進行するPFAS(有機フッ素化合物)規制について、環境や生物への影響、日米欧の規制動向、今後の展望について解説いたします。あらゆる製造分野で多岐にわたり幅広く使用されるPFASの規制強化は、多くの製造・加工業において影響があると考えられています。

化学物質管理業務を担う皆様、特にPFASを取り扱う業種の皆様のご参加をお待ちしています。

▶ 申込締切日：令和6年1月9日(火)

▶ 開催方法：オンライン(Zoom)

▶ 参加費：3,000円

申込方法



QRコードを読み込み
HPからお申込ください

---お問合せ---

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部 教育研修課 産業人材研修グループ

TEL:046-236-1500 E-mail:sm-hinkan@kistec.jp

カリキュラム

1. 序
2. 欧米日におけるPFASの最新規制動向
3. 新たな規制法
4. CAS(Compliance Assurance System)構築の手順
5. Q&A

特典

ISO9001マネジメントシステムに法的要求事項を盛り込む手順を「副読本」としてご提供いたします

PFAS(有機フッ素化合物の総称)とは

撥水・耐油性、耐熱性、耐薬品性、海面活性等の性質を持ち、泡消火剤、フライパン、防水加工の衣服、食品包装、半導体製造等、広く工業品や日用品に使われています。

一方で、難分解性、生物蓄積性、環境残留性があることから「永遠の化学物質」と呼ばれ、長く環境に残留する可能性が高いことから、排出量を最小限に抑えるため、欧州で急速に規制強化されています。

マネジメントシステム研究会とは？

各企業のQMS、EMSの知識や認識を深め、技術向上と活性化を図ることを目的とし、Give & Takeの精神により情報交換を行う研究会です。世話人講演、会員の皆様よりの情報提供や問題提起に対し、パネル討論・グループ討議を通し情報交換し、各組織内にご活用いただいています。

世話人には、認証機関審査員・研修機関講師など4名の有識者をお願いし、豊富な知識やご経験をもとに、ご講演やパネル討論、各社が抱える困りごとや課題などにアドバイスをいただいています。

令和5年度年間スケジュール

日程	内容
第1回 6/16	・令和5年度 年間活動計画とパネル討論会のテーマについて ・世話人の基調講演 ・自己紹介／質疑応答
第2回 7/21	・令和5年度 年間活動計画とパネル討論会のテーマについて ・世話人の基調講演 ・自己紹介／質疑応答
第3回 9/15	・世話人講演① 田邊先生「(仮題)SDGsとMSの有効活用」 ・事例発表 ・質疑応答、パネル討論・グループ討議
第4回 10/20	・世話人講演② 武藤先生「(仮題)SDGsを取り込んだ日常管理の有効活用」 ・事例発表 ・質疑応答、パネル討論・グループ討議
第5回 11/17 オープン講座	・ゲスト講演「(仮題)SDGsにおけるMSの活用～従来活動の気づきと今後の活動の広がり～」 講師:竹内啓祐氏 (一財)日本自動車研究所認証センター センター長 ・質疑応答、パネル討論
第6回 12/15	・世話人講演③ 松本先生「(仮題)中長期目標達成のためのバックカスティング思考」 ・事例発表 ・質疑応答、パネル討論・グループ討議
第7回 1/19 オープン講座	・ゲスト講演「化学物質規制の動向～規制強化が進むPFASの最新動向～」 講師:松浦徹也氏 (一社)東京環境経営研究所 理事長 ・質疑応答、パネル討論
第8回 2/16	・世話人講演④ 大森先生「(仮題)ISO9001の変遷とSDGs」 ・事例発表 ・質疑応答、パネル討論・グループ討議
第9回 3/15	・意見交換会 「本年度の研究会で得たもの、次年度の研究会に期待するもの」 「本研究会によりどんな取組みをしたか、結果が得られたか」 等

ハイブリット

オンライン

オンライン

開催時間は毎回13:30～16:30